

日本のファシズムへの道

話し合いじゃ決まらない
政治になっていくんだね

①1932年五・一五事件

「話せばわかる」に「問答無用！」

1932年5月15日、海軍の青年将校達が首相官邸を襲撃。
犬養毅首相を暗殺する(´ω`;))



2回の護憲運動で国民のため、普通選挙のために頑張ってきた犬養毅。犬養の「話せばわかる！」の声に青年将校は耳を貸さず「問答無用！」と撃ち殺してしまう。

政党政治の終わり。話し合いが通用しない世の中への突入！



②1936年二・二六事件

ついに軍部が霞ヶ関を占領！

1936年2月26日、陸軍の青年将校達が永田町を襲撃。
首相官邸、警視庁が襲撃される(´口´|||)

何でそんなこと
するんだろう(泣)

今度は陸軍の青年将校が政治の中心、永田町を占拠！
政府の重役を次々に殺害していく(´w`;))

結局事件は天皇の命令によって鎮圧。でも、この事件で
政治を動かすには「話し合い」ではなく、「武力」だと言
う事が誰の目にも明らかになってしまう。



そしてついに、、、
日本は泥沼の戦争へ。
誰も止められない。止まらない。

※満州事変から終戦までを『十五年戦争』と呼ぶよ